

## 保育士の活動

### 1. スタッフ（平成26年4月1日現在）

- 2 A病棟 中村 崇江 磯 麻貴 櫻井 綾
- 3 A病棟 有村 理美 小谷 朋美 園 友香理
- 4 A病棟 堀内けい子 森本 智子

### 2. 保育士の役割

保育業務が確立されており、子どもと家族が安心して入院中であっても子どもらしい生活を送ることができるように、子どもや家族に寄り添い生活や遊び、学習の支援、心理的支援、家族への支援を行っている。また、入院したことが、プラスの体験となればよいと願いかかわっている。

以上のことを基本に、短期入院の子ども達には心の安定を図ること、長期入院の子ども達には生活の場を整えること・成長発達を促進すること、検査や手術のために入院してくる子ども達には不安の軽減や気分転換、手術後の痛みの緩和のための遊びの支援などを中心に支援を行っている。保護者に対しても、入院生活を安心して受け止められるようにコミュニケーションを密にして支援を行っている。また、必要に応じて、子育ての相談や支援も行っている。

今年度はNICUへの保育を継続的に行った。今年度はPICUでの保育活動のニーズが高まり、対象がいる場合には1日1時間NICUを訪問し、対象の子ども達にストレスの軽減や発達支援のための保育を実施した。

日本医療保育学会認定「医療保育専門士」：3名  
中村崇江・堀内けい子・有村理美

### 3. 実績・活動

#### 1) 平成25年度の主な行事

##### ①子ども医療センター全体で行った行事

月 日	行事名
6月5日	ホテル観賞会
7月9日	日光アイスボックス訪問
7月24日	ブレックス訪問
10月16日	ドナルドアピランス
10月24日	銀だこカーが行く
11月15日	おはなし会

##### ②病棟ごとの行事

月	行事名	病 棟
5月	こどもの日	2 A病棟
7～8月	夕涼み会	2 A・3 A・4 A病棟

10月	ハロウィン	2 A・3 A・4 A病棟
12月	クリスマス会	2 A・3 A・4 A病棟

\* 節分、ひな祭りは各病棟の保育活動の中で実施された。

#### ③クリニック라운の訪問

昨年度に引き続き、今年度も4 A病棟と2 B病棟に4回訪問していただいた。

その他、エプロンシアター、手品、合唱、楽器演奏、バルーンアートなどを各々の病棟で実施した。

#### 2) 研修会

医療現場における保育士が専門職として、医療保育実践能力を向上させ、子どもや家族に質の高い保育を提供できることを目的に、保育士教育計画を作成し、研修会等を行っている。今年度は、研修会開催3年目となり、ラダー研修の1年目の研修を初めて開催した。

研修会名	参加人数
保育基本Ⅱ	2名
保育支援過程Ⅱ	5名
リーダーⅠ	2名
研究Ⅱ	2名
リーダーⅡ（の研修会に参加）	1名

#### 3) 保育士の係活動

安全係：保育士のインシデント件数の報告と傾向を集計し、勉強会を2回実施しインシデントの振り返りや安全に対して情報の共有を行った。

物品係：保育士倉庫の整理整頓や物品リストのチェックを行い、物品の管理に努めた。寄贈品の本の整理をし、病棟の本箱の本の入れ替えをおこなった。

#### 4) その他

・支援基金の寄贈品の中で、保育活動に必要な物品の管理を行っている。

##### <院外活動>

- ・子ども療養支援士養成の講師
- ・公益法人看護協会企画の研修会の講師
- ・医療保育に関する本の分担執筆

### 4. 事業計画・来年度の目標など

- ・今年度に引き続き、病棟の特徴に応じた保育活動・行事の運営について見直し実施する。
- ・NICUやPICUの保育のニーズを把握し、保育を継続的に行い充実させる。